

第5図 出土遺物実測図3



第6図 出土遺物実測図4

き石である。75は、周縁部を中心にアバタ状の敲打痕を認めるが、使用頻度は乏しい。76は、図左面広端面とその右側面を中心にアバタ状ないし線状の敲打痕を認める。77も、砂岩円礫を利用した叩き石で、図中央広端面と側面、上下小口面のそれぞれにアバタ状ないし線状の敲打痕が見られ

る。

78は、長さ約30cmの不定柱状を呈する砂岩壘円礫を利用した台石である。図中央の広端面と側面の2面に、線状ないしアバタ状の敲打痕を認める。また、同じ面を砥石として転用している。

上述したSD01出土資料は、これまでの調査に

より出土した資料と大きな相違は認められず、弥生時代前期後葉を中心とした時期に位置付けられるものと考えられる。また、下層出土資料は乏しく、詳細な時期を特定するには至らないが、上層とさほど大きな時期差を見積もることは困難と考える。

さて、ここで出土した土器の胎土に注目したい。土器の胎土は、肉眼及び5倍程度のルーペを用いて観察し、有色鉱物等が確認された資料については、～200倍の実体顕微鏡で観察を行った、含まれる岩石・鉱物粒には、花崗岩礫を含む細～中粒の石英・長石の円～角礫をベースに、安山岩か泥岩とみられる細粒の円礫や雲母等の有色鉱物、火山ガラスが認められた。観察表には、石英・長石の粒径・量と有色鉱物の有無を中心に記載した。石英・長石粒には、有意な差が認められなかったが、有色鉱物が含まれているのは、上述した通り僅かに4点のみであり、これらは搬入資料である可能性が高いと考えられる。

確認された有色鉱物の一つに、雲母粒がある。雲母は、珪長質岩に含まれるとされ、遺跡近辺でその岩石の分布を探索すると、多度津町から善通寺市に所在する天霧山や大麻山周辺の山頂～山麓部周辺に分布する流紋岩や花崗岩（産総研地質調査総合センターウェブサイト「地質図ナビ」）がその候補となる。おそらく、それら山塊の山麓部に堆積した風化土が、土器製作に使用された可能性が高い。現状で、具体的な素地粘土採取地ないし製作地を絞り込むことは困難だが、おそらく上述した丸亀平野西縁部の山麓周縁の遺跡で製作された土器が、五条遺跡へ搬入された可能性は高いのではないかとと思われる。

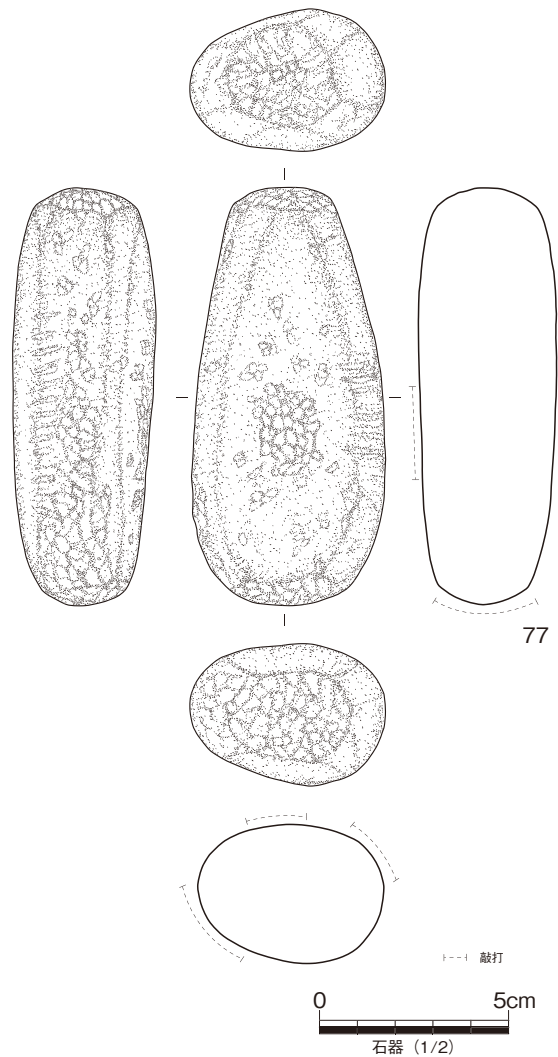
4 突帯文系甕について

乗松・森下・信里 2000 では、龍川五条遺跡や観音寺市一の谷遺跡群等の突帯文系甕を示して、前期中葉には「前期初頭～前葉に比べ極端な減少傾向にある」点を指摘し、その特徴として、無文を主体とし、口縁端部よりやや下がった位置に細身の突帯を貼り付け、端部に施される刻み目は細く小さなもので、「遠賀川系の如意形口縁甕の刻目と変わらない」とした。

乗松・森下・信里 2000 では、逆L字形口縁甕と突帯文系甕の系譜関係に焦点が絞られているため、突帯文系甕のその後の展開については明らかにされていない。

SD01 からは、口縁端部よりやや下がった位置に突帯を貼付する甕 2 点 (20・25) が出土している。突帯貼付位置の属性のみからは、突帯文系甕に含まれようが、端部に刻み目は施されず、また突帯下にヘラ描沈線文を加える点に、前期中葉の突帯文系甕と大きな相違を認める。また、本遺跡の 2 点の甕の突帯貼付方法には、口縁端部付近に粘土を貼付して、突帯上面を押圧して、突帯位置を見た目上端部よりやや押し下げた 20 と、突帯文系甕同様に、口縁端部よりやや下がった位置に突帯を貼付する 25 の 2 者がある。

突帯端部に刻み目を欠き、突帯下に多条の沈線文を加える甕は、逆L字形口縁甕にあり、これら



第7図 出土遺物実測図5

2 点の甕は、突帯文系甕に逆L字形口縁甕の要素が取り込まれた、前期中葉の突帯文系甕に後出する器種として評価できよう。型式学的には 20 が逆L字形口縁甕により近いが、25 との間の時間的な前後関係は不詳である。

同様の甕は、丸亀市佐古川・窪田遺跡周溝墓 33 (山元 2006) や高松市多肥宮尻遺跡 SR02 上層 (木下・山元 2018)、同市北野遺跡 SD24 (乗松 2020)、さぬき市鴨部・川田遺跡 SK1226 (大久保・森下 2000) 等の前期後葉から中期前葉の遺跡で少数ながら確認され、必ずしも特殊な存在ではなく、本地域の土器組成に取り込まれた形式と考えられよう。

5 さいごに

今回の調査により、五条遺跡の環濠の一部が確認され、環濠内部の遺構の様相についても既往の成果を追認することができた。SD01 は、これまでの調査により明らかにされていた内容とさほど大きな齟齬はみられず、より多くの資料が追加された。

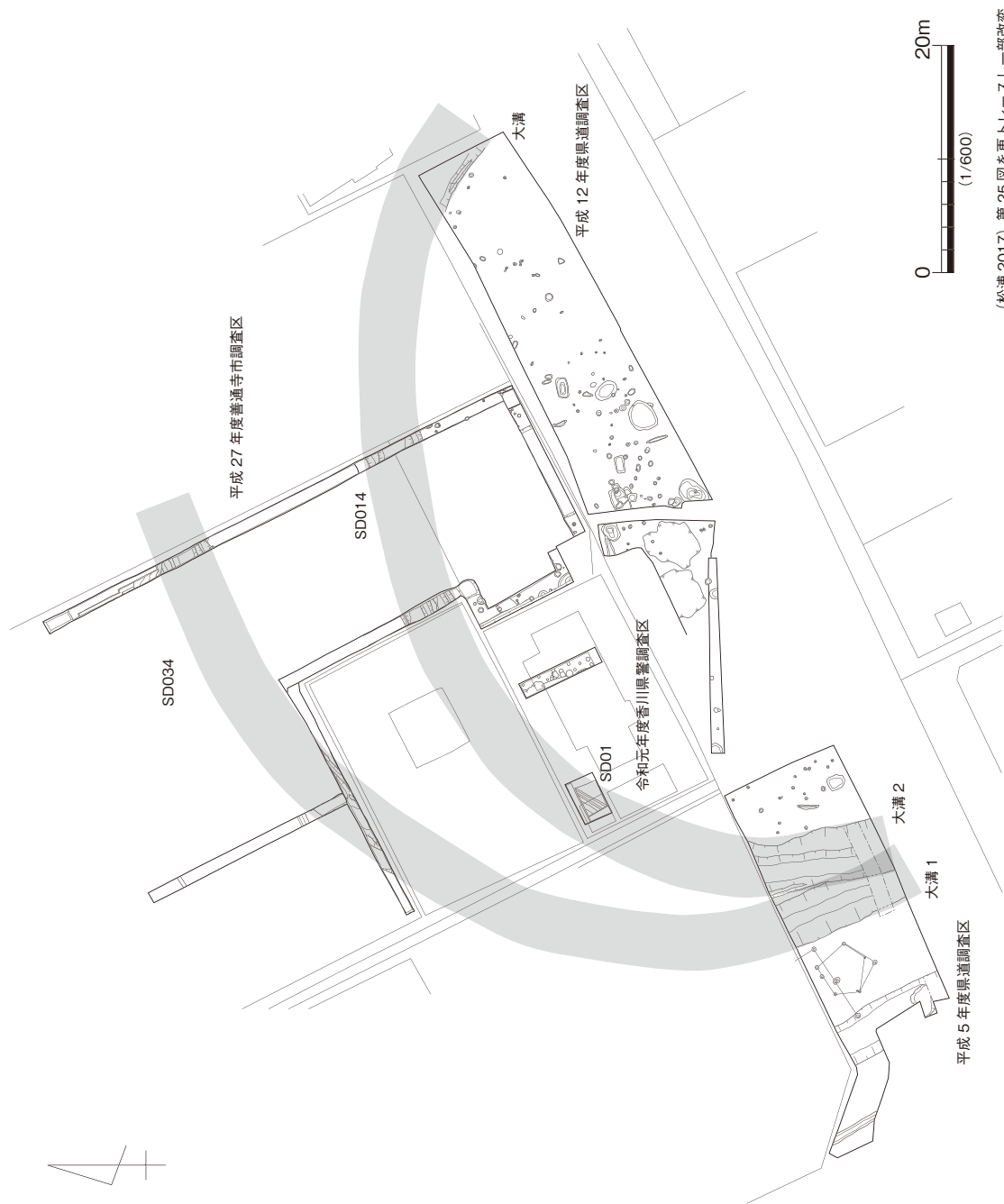


第8図 出土遺物実測図6

また、出土土器の中で、土器胎土より他地域より搬入された可能性がある資料が確認された点は、大きな成果であると考えます。これまで、香川県下で弥生時代前期の土器の移動については、あまり注目されてこなかった。今回は、実体顕微鏡下での確認にとどまり、胎土分析を行っていないため、詳細な土器製作地については不詳ながら、丸亀平野西縁部の可能性を指摘した。検証は、今後の課題としておきたい。今後、当該期の既出土資料について再点検と胎土分析等を行い、各遺跡において搬入関係を整理し、地域間の交易等についても明らかになることを期待したい。

引用・参考文献

- 大久保徹也・森下友子 2000 『高松東道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第9冊 鴨部・川田遺跡Ⅱ』, 香川県教育委員会
- 海邊博史 2012a 『善通寺市内遺跡発掘調査事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書13 石川首塚遺跡・五条遺跡・梶屋敷跡・夫婦岩1号墳』, 善通寺市教育委員会
- 海邊博史 2012b 『五条遺跡発掘調査報告書-善通寺市立竜川小学校校舎増築等事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告-』, 善通寺市教育委員会



(松浦 2017) 第25図を再トレースし一部改変

第9図 五条遺跡北部遺構配置図

香川県教育委員会 2021『埋蔵文化財試掘調査報告 32 令和元年度香川県内遺跡発掘調査』
 木下清一・山元素子 2018『県道太田上町志度線道路改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 多肥宮尻遺跡』, 香川県教育委員会
 笹川龍一 1983『五条遺跡発掘調査報告書』, 普通寺市教育委員会
 笹川龍一 1990「五条遺跡」『香川県埋蔵文化財調査年報』平成2年度, 香川県教育委員会
 塩崎誠司 2000『五条遺跡Ⅱ - 県道府中普通寺線改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 -』, 香川県教育委員会
 乗松真也・森下英治・信里芳紀 2000「讃岐地方における弥生土器の基準資料Ⅲ」『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター研究紀要』Ⅷ, 財団

法人香川県埋蔵文化財調査センター
 乗松真也 2020『県道中徳三谷高松線建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第3冊 北野遺跡・鎌野西遺跡』, 香川県教育委員会
 松浦暢昌 2017『普通寺市内遺跡発掘調査事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 17 五条遺跡・夫婦岩2号墳』, 普通寺市教育委員会
 森下英治 1994「五条遺跡」『香川県埋蔵文化財発掘調査報告 - 平成5年度香川県土木部道路整備事業に伴う発掘調査報告集 -』, 香川県教育委員会
 山元素子 2006『一般国道32号綾歌バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第1冊 佐古川・窪田遺跡』, 香川県教育委員会

遺物番号	遺構名	層位	種類	器種	計測値 (cm)		調整	色調		胎土	残存率	備考	
					口径	器高		外面	内面				石英・長石
1	SD01	3層	弥生土器	壺			口縁：ナデ、頸部：ミガキ	外面	内面	石英・長石	細～中・並	1/8	
2	SD01	3層	弥生土器	葺			口縁：頸部：ミガキ	25YR6/3 におい黄	75YR5/4 におい褐	細～中・並	中・少	1/8	
3	SD01	3層	弥生土器	壺			口縁：マメツ	10YR6/4 におい黄	10YR6/4 におい黄	細～粗・並	中・少	1/8	
4	SD01	3層	弥生土器	壺			口縁：ミガキ	10YR6/4 におい黄	10YR5/4 におい黄	細～中・並	中・少	1/8未満	
5	SD01	3層	弥生土器	壺			口縁～頸部：ミガキ・マメツ	75YR5/4 におい褐	10YR5/4 におい黄	細～中・並	中・少	1/8	
6	SD01	3層	弥生土器	壺			胴部：ミガキ	75YR5/4 におい褐	25Y6/2 灰黄	細～中・並	中・少	1/8	
7	SD01	3層	弥生土器	壺			胴部：突帯貼付・ミガキ	5YR4/4 におい赤褐	10YR6/4 におい黄	細～中・多	中・少	1/8未満	
8	SD01	3層	弥生土器	壺			胴部：マメツ	75YR6/4 におい黄	10YR6/4 におい黄	細～中・多	中・少	1/8未満	
9	SD01	3層	弥生土器	葺			胴部：マメツ	5YR7/6 橙	N4/灰	細～粗・並	中・少	1/8未満	
10	SD01	3層	弥生土器	甕			口縁～胴部：マメツ	75YR5/4 におい赤褐	10YR4/1 褐灰	細～中・並	中・少	2/8	
11	SD01	3層	弥生土器	甕			口縁：ナデ、指オサエ、胴部：ミガキ	25YR3/2 黒褐	75YR4/1 褐灰	細～中・並	細・少	1/8未満	内外面炭化物付着
12	SD01	3層	弥生土器	甕	(226)		口縁：ナデ、胴部：ミガキ	75YR5/4 におい褐	10YR6/4 におい黄	細～中・多	中・少	1/8未満	
13	SD01	3層	弥生土器	甕	(200)		口縁：ヨコナデ、胴部：ミガキ	10YR2/2 黒褐	10YR6/3 におい黄	細～粗・並	中・少	1/8	外面炭化物付着
14	SD01	3層	弥生土器	甕	(210)		口縁～胴部：マメツ	75YR5/4 におい褐	75YR5/4 におい褐	細～中・並	中・少	1/8	
15	SD01	3層	弥生土器	甕	(192)		口縁～胴部：マメツ	10YR5/3 におい黄	10YR6/3 におい黄	細～中・多	中・少	2/8	
16	SD01	3層	弥生土器	甕	(242)		口縁～胴部：マメツ	10YR4/2 灰黄褐	10YR5/3 におい黄	細～中・多	中・少	1/8未満	
17	SD01	3層	弥生土器	甕	(316)		口縁～胴部：マメツ	25YR6/8 橙	75YR5/6 明褐	細～中・並	中・少	1/8	
18	SD01	3層	弥生土器	甕			口縁：刻み目、胴部：ハラ描沈線	75YR3/2 黒褐	75YR5/4 におい褐	細～中・並	中・少	1/8未満	
19	SD01	3層	弥生土器	甕			口縁～胴部：ナデ・ミガキ?	N2・黒	25Y6/2 灰黄	細～中・並	中・少	1/8未満	
20	SD01	6層	弥生土器	甕			口縁～胴部：マメツ	75YR6/4 におい橙	10YR6/3 におい黄	細～中・並	細・少	1/8未満	
21	SD01	3層	弥生土器	甕			胴部：ハラ	5YR5/6 明赤褐	10YR5/5 におい黄	細～中・並	中・少	1/8未満	内外面炭化物付着
22	SD01	3層	弥生土器	甕	(159)		口縁：ナデ?	10YR3/2 黒褐	75YR5/4 におい褐	細～中・並	中・少	1/8	
23	SD01	3層	弥生土器	甕	(262)		口縁～胴部：マメツ	5YR5/6 明赤褐	10YR6/4 におい黄	細～中・並	中・少	1/8未満	
24	SD01	3層	弥生土器	甕	(224)		口縁～胴部：マメツ	10YR5/3 におい黄	10YR6/4 におい黄	細～中・並	中・少	1/8	
25	SD01	3層	弥生土器	甕	(309)		口縁：突帯貼付・マメツ、胴部：ハラ描沈線	10YR5/3 におい黄	10YR5/3 におい黄	細～中・多	中・少	1/8未満	
26	SD01	3層	弥生土器	甕			胴部：ミガキ	10YR5/3 におい黄	10YR5/2 灰黄褐	細～中・並	中・少	1/8	外面炭化物付着
27	SD01	3層	弥生土器	甕	(264)		口縁～胴部：マメツ	10YR4/1 褐灰	10YR3/2 黒褐	細～中・並	細・少	1/8	
28	SD01	3層	弥生土器	甕	(172)		口縁：ヨコナデ、胴部：御描直線文・ミガキ	75YR3/2 黒褐	10YR5/3 におい黄	細～中・多	中・少	1/8	外面炭化物付着
29	SD01	3層	弥生土器	甕	(207)		口縁～胴部：マメツ	10YR7/3 におい黄	5YR5/6 明赤褐	細～中・並	中・少	1/8	
30	SD01	3層	弥生土器	甕	(168)		口縁：マメツ、胴部：ミガキ・マメツ	10YR3/1 黒褐	10YR5/3 におい黄	細～中・並	中・並	1/8	外面炭化物付着
31	SD01	3層	弥生土器	甕	(338)		口縁：マメツ、胴部：ハラ	5YR5/6 明赤褐	5YR5/6 明赤褐	細～中・並	細・少	1/8未満	
32	SD01	3層	弥生土器	蓋		(54)	ツマミ筋：指オサエ・ナデ・マメツ、胴部：ミガキ・マメツ	10YR6/3 におい黄	10YR6/3 におい黄	細～粗・多	細～中・少	6/8	
33	SD01	3層	弥生土器	蓋		(55)	ツマミ～胴部：指オサエ・マメツ	75YR6/6 橙	75YR6/6 橙	細～中・多	中・少	5/8	
34	SD01	3層	弥生土器	蓋?	(254)		口縁：マメツ	75YR5/4 におい褐	5YR6/4 におい橙	細～中・並	中・少	1/8未満	
35	SD01	3層	弥生土器	鉢	(182)		口縁～胴部：ミガキ	75YR5/6 明褐	10YR7/3 におい黄	細～中・並	中・少	1/8	
36	SD01	3層	弥生土器	鉢	(446)		胴～底部：マメツ	25YR5/6 明赤褐	75YR7/3 におい橙	細～中・並	細・少	1/8未満	
37	SD01	3層	弥生土器	鉢	(74)		胴～底部：マメツ	10YR6/4 におい黄	10YR6/4 におい黄	細～粗・多	中・少	3/8	
38	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢	(78)		胴～底部：ミガキ	75YR5/3 におい褐	10YR4/1 褐灰	細～中・並	細・少	5/8	
39	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢	(83)		胴～底部：ハラ後ミガキ、底部：マメツ	10YR5/2 灰黄褐	10YR6/4 におい黄	細～粗・並	細・少	1/8	
40	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢	(93)		胴部：ミガキ、底部：ミガキ・マメツ	75YR6/6 橙	10YR6/4 におい黄	細～中・並	中・少	5/8	
41	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢	(120)		胴～底部：マメツ	75YR5/4 におい褐	10YR6/3 におい黄	細～中・並	中・少	4/8	
42	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢	(70)		胴～底部：マメツ、底部：ミガキ・マメツ	10YR6/3 におい黄	10YR7/2 におい黄	細～中・多	細～中・並	5/8	
43	SD01	4層	弥生土器	壺 or 鉢	(82)		胴部：ミガキ、底部：マメツ	75YR7/4 におい橙	75YR5/6 明褐	細～中・並	中・少	6/8	
44	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢	(82)		胴部：指オサエ・ナデ、底部：ナデ?	10YR6/4 におい黄	10YR6/4 におい黄	細～中・多	細～中・少	4/8	

表1 出土土器観察表1

遺物番号	遺構名	層位	種類	器種	計測値 (cm)		調整	色調		胎土				残存率	備考
					口径	器高		底径	その他	外面	内面	外面	内面		
45	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢		90	調整	外面	内面	10YR6/3 に近い黄褐色	10YR6/3 に近い黄褐色	細・粗・並	中・少	3/8	
46	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢		83	調整	外面	内面	N2/黒	75YR7/6 橙	細・中・並	細・少	3/8	
47	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢		128	調整	外面	内面	75YR6/4 に近い橙	75YR6/6 橙	細・中・並	中・少	2/8	
48	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢		124	調整	外面	内面	75YR5/4 に近い褐	75YR5/4 に近い褐	細・粗・並	中・少	2/8	
49	SD01	3層	弥生土器	壺 or 鉢		69	調整	外面	内面	75YR6/6 橙	75YR7/3 に近い橙	細・粗・多		8/8	
50	SD01	3層	弥生土器	壺		142	調整	外面	内面	75YR7/4 に近い橙	5YR6/6 橙	細・中・並	細・中・並	2/8	
51	SD01	3層	弥生土器	壺		92	調整	外面	内面	10YR7/3 に近い黄褐色	10YR7/3 に近い黄褐色	細・中・並	中・少	3/8	
52	SD01	3層	弥生土器	壺		109	調整	外面	内面	5YR5/6 明赤褐	75YR7/6 橙	細・中・並	中・少	2/8	
53	SD01	3層	弥生土器	壺		218	調整	外面	内面	10YR6/4 に近い黄褐色	75YR7/6 橙	細・粗・並	中・少	3/8	
54	SD01	3層	弥生土器	壺		68	調整	外面	内面	75YR7/4 に近い橙	25YR5/6 明赤褐	細・粗・多		6/8	
55	SD01	4層	弥生土器	壺		104	調整	外面	内面	75YR6/4 に近い橙	10YR8/2 灰白	細・粗・並	細・中・少	8/8	
56	SD01	3層	弥生土器	壺		102	調整	外面	内面	75YR5/8 明褐	10YR7/4 に近い黄褐色	細・中・多		3/8	
57	SD01	3層	弥生土器	鉢		58	調整	外面	内面	5YR6/4 に近い橙	10YR5/3 に近い黄褐色	細・中・並	中・少	8/8	
58	SD01	3層	弥生土器	鉢		44	調整	外面	内面	N2/黒	5YR5/6 明赤褐	細・中・並	細・少	8/8	
59	SD01	3層	弥生土器	甕		70	調整	外面	内面	25YR4/6 赤褐	5YR3/2 暗赤褐	細・粗・多	細・中・少	7/8	
60	SD01	3層	弥生土器	甕		89	調整	外面	内面	5YR4/6 赤褐	5YR4/6 赤褐	細・粗・並	中・少	5/8	
61	SD01	3層	弥生土器	甕		72	調整	外面	内面	5YR4/6 赤褐	10YR6/4 に近い黄褐色	細・中・並	中・少	8/8	
62	SD01	3層	弥生土器	甕		66	調整	外面	内面	25YR5/6 明赤褐	75YR5/4 に近い褐	細・粗・並	中・少	5/8	
63	SD01	3層	弥生土器	甕		60	調整	外面	内面	5YR5/6 明赤褐	10YR2/1 黒	細・粗・並	細・少	7/8	
64	SD01	3層	弥生土器	甕		66	調整	外面	内面	5YR5/4 に近い赤褐	10YR5/2 灰黄褐	細・中・多	中・少	7/8	
65	SD01	3層	弥生土器	甕		64	調整	外面	内面	10YR5/3 に近い黄褐色	10YR6/3 に近い黄褐色	細・中・並	細・中・少	3/8	
66	SD01	3層	弥生土器	甕		77	調整	外面	内面	75YR5/6 明赤褐	10YR4/1 褐灰	細・中・多	細・少	8/8	
67	SD01	3層	弥生土器	甕		64	調整	外面	内面	25YR7/6 橙	5YR6/6 橙	細・中・多	中・少	6/8	
68	SD01	3層	弥生土器	甕		63	調整	外面	内面	25YR5/6 明赤褐	75YR4/1 褐灰	細・中・並	中・少	6/8	内外面灰化物付着
69	SD01	3層	弥生土器	甕		68	調整	外面	内面	10YR6/4 に近い黄褐色	10YR6/4 に近い黄褐色	細・中・並	中・少	8/8	
70	SD01	3層	弥生土器	甕		77	調整	外面	内面	75YR4/3 褐	10YR6/3 に近い黄褐色	細・中・並	中・少	1/8	
71	SD01	3層	弥生土器	甕		77	調整	外面	内面	10YR7/3 に近い黄褐色	5YR4/6 赤褐	細・粗・多	中・少	8/8	

表2 出土器観察表2

遺物番号	遺構名	層位	器種	計測値 (cm・g)			石材	残存	備考
				現存長	最大幅	最大厚			
72	SD01	3層	石甕	356	0.81	0.51	サマカイト	先端折損	
73	SD01	3層	石甕丁	569	10.85	0.79	緑泥片岩	破損	
74	SD01	3層	石核	682	8.46	1.57	サマカイト	完存	
75	SD01	3層	叩き石	774	7.29	3.44	細粒砂岩	完存	
76	SD01	3層	叩き石	964	8.77	5.19	細粒砂岩	完存	
77	SD01	3層	叩き石	1097	5.02	3.76	細粒砂岩	完存	
78	SD01	3層	台石	30.7	13.7	10.7	細粒砂岩	完存	砥石転用

表2 出土石器・石製品観察表



写真1 調査地近景 (南東より)



写真2 SD01 上面検出状況 (東より)



写真3 SD01 完掘状況 (東より)



写真4 SD01 土層 (東より)



写真5 SD01 土層細部 (東より)



写真6 2トレンチ全形 (南より)



写真7 2トレンチ土層① (西より)



写真8 2トレンチ土層② (西より)

香川県埋蔵文化財センター年報
令和3年度
香川県埋蔵文化財センター研究紀要X

2023（令和5）年 1月27日 発行

編集・発行 香川県埋蔵文化財センター
〒762-0024
香川県坂出市府中町南谷5001番地4
電話（0877）48 - 2191
FAX（0877）48 - 3249

印刷 ワールド印刷株式会社